

小倉薬剤師会 6月学術研修会のご案内

謹啓 先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、ご希望の際は、以下申込書にて必ず事前お申込みいただきますようお願いいたします。【メール申込のみ・FAX受付不可】

なお、定員になり次第受付終了となりますのでお早目のお申込みをおすすめいたします。

■ 申込開始：令和3年▲月▲日（▲）9時 ※定員となり次第終了

※会場に限りがありますので、ご参加は会員に限ります。

※定員に達し次第受付終了となります。終了しましたら再度お知らせいたします。

■研修認定単位取得に薬剤師免許番号が必要となりました。研修カードをご持参ください。
研修カードのない方は必ず薬剤師免許番号の写しをご持参ください。

※特別講演はweb講演となります。講師は別会場にて配信を行います。

記

【日時】 2021年 6月 22日（火）19：00～

【場所】 小倉薬剤師会館 3階 研修室
北九州市小倉南区富士見2丁目8番20号

【情報提供】 19：00～19：15

Meiji Seika ファルマ株式会社

【P S】 1. ヒューマニズム（倫理）：①-1・2
2. 医薬品の適正使用（安全性、経済性）：②-74～76、③-19

【特別講演】 19：15～20：15

座長 学術委員会 有吉 大悟

『 うつ病治療における抗うつ剤の役割

～抗うつ剤調剤時の患者への関わり方～ 』

演者 香西洋クリニック

院長 香西 洋 先生

<講演会要旨>

多くの精神疾患は体調不良を伴い、他の病気と見分けをつけることが難しい場合があります。特に「うつ病」は、名前はよく知られていますが、実際にうつ病に罹った時にはご本人もご家族もそれとは気づきにくい病気です。長引くコロナ禍で取り巻く環境が大きく変わり、自殺者の増加も憂慮されています。専門性の高い精神科を受診することが適切な治療・回復への近道です。しかし、精神科への受診、また抗うつ剤の服用は心理的ハードルが高く、抵抗を示される患者様もいらっしゃいます。処方医と薬剤師との連携、またうつ病患者への関わりについて薬剤の性質を踏まえて紹介したいと思います。

共催：（一社）小倉薬剤師会
Meiji Seika ファルマ株式会社

6月22日（火）学術研修会申込書 ※定員に達し次第受付終了

申込先：kokuraph@mocha.ocn.ne.jp

メールでのお申込みに限ります（FAXでのお申込みは受付不可です）

薬局名：

会員区分：

氏名：

※ご参加が確定しましたら薬剤師会よりメールにて、その旨お知らせいたします。